

2025 年 11 月 12 日

報道機関 各位

第 3 回 長崎大学×大阪公立大学 感染症合同シンポジウムを開催

「NEXT パンデミックに備えて ～産学官民連携の取り組み～」

長崎大学（学長：永安 武）と大阪公立大学（学長：櫻木 弘之）は、2025 年 11 月 22 日（土）～23 日（日）の 2 日間、大阪公立大学森之宮キャンパスにおいて、第 3 回 長崎大学×大阪公立大学 感染症合同シンポジウム「NEXT パンデミックに備えて ～産学官民連携の取り組み～」を開催します。

本シンポジウムは、長崎大学 感染症研究出島特区（DIDA）および大阪公立大学 大阪国際感染症研究センター（OIRCID）が中心となり、感染症分野における教育・研究・人材育成・産学官民連携の強化を目的として毎年実施しているものです。昨年度（第 2 回）は長崎大学において開催され、両大学の研究者が幅広いテーマで議論を深めました。

今回（第 3 回）は、大阪公立大学 森之宮キャンパスの開設を記念し、両大学に加えて国内外の研究者が登壇します。

1 日目には両大学の研究者による講演に加え、国際ワクチン研究所（IVI）元所長 John D. Clemens 氏を招いた特別講演を実施します。

2 日目には、北海道大学、東京大学、大阪大学、塩野義製薬、大阪健康安全基盤研究所、国立健康危機管理研究機構など、産学官の多様な機関から登壇者が集い、次のパンデミックに備えた研究と社会実装をテーマに議論が行われます。

感染症対策の将来像を多角的に議論する本シンポジウムに、ぜひご取材・ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催概要】

日 時：2025 年 11 月 22 日（土）13:00 ～ 18:35

23 日（日） 9:00 ～ 13:00

会 場：大阪公立大学 森之宮キャンパス 3 階講堂

（〒536-8525 大阪市城東区森之宮二丁目 1 番 132 号）

定 員：400 名

参加費：無料

参加申込：QR コードよりお申込みください。

2025 年 11 月 14 日（金）締切



【取材申込】

①会社名 ②氏名 ③当日連絡先を明記のうえ、下記問い合わせ先に **11 月 19 日（水）17:00 まで**にご連絡ください。

※会場内では担当者の指示に従ってください。

※キャンパス内に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 感染症研究出島特区 担当：馬場

E-mail: dejima@ml.nagasaki-u.ac.jp Tel: 095-800-4316

NEXTパンデミックに備えて

産学官民連携の取り組み



11.22 [土] 13:00 – 11.23 [日] 9:00 定員400名

事前申込制

会場 大阪公立大学 森之宮キャンパス 3階講堂
司会 大阪公立大学 大阪国際感染症研究センター 副センター長 山崎 伸二

主なスケジュール ※内容詳細は裏面

挨拶



大阪公立大学
大阪国際感染症研究センター長
掛屋 弘



大阪公立大学長
櫻木 弘之



長崎大学長
永安 武

基調講演

テーマ:

Oral vaccination against cholera:
from concept to public health reality



国際ワクチン研究所
元所長
John D. Clemens



Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線、JR大阪環状線	森ノ宮駅	徒歩 約13分
Osaka Metro長堀鶴見緑地線	京橋駅	徒歩 約20分
JR大阪環状線・JR東西線・学研都市線、京阪本線	京橋駅	徒歩 約15分
Osaka Metro中央線・今里筋線	緑橋駅	徒歩 約15分
Osaka Metro今里筋線、JRおおさか東線・学研都市線	鳴野駅	徒歩 約13分

所在地

〒536-8525
大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1番132号

大阪公立大学 森之宮キャンパス ホームページ



お問い合わせ

大阪公立大学 産学官民共創推進室

Mail gr-sngk-OIRCID@omu.ac.jp

長崎大学 感染症研究出島特区

Mail dejima@ml.nagasaki-u.ac.jp

参加費 無料

※対面開催のみの実施

参加申込フォーム
はこちらから

申込締切日

11.14 (金)



PROGRAM

1日目 / Day One

11月22日(土)13:00~

13:00~ 挨拶


 大阪公立大学
大阪国際感染症研究センター長 掛屋 弘

13:10~ 両学長 挨拶


 大阪公立大学長 櫻木 弘之

 長崎大学長 永安 武

13:20~ 基調講演

 テーマ:
 Oral vaccination against cholera:
 from concept to public health reality


 国際ワクチン研究所 元所長 John D. Clemens

休憩 (10~15分)

14:35~ 講演 1-1

 テーマ:
 「越境」が拓く新興・再興感染症に対するグローバル
 トランスレーショナルリサーチ

 大阪公立大学
大阪国際感染症研究センター 研究員
 / 医学研究科 教授

城戸 康年

15:10~ 講演 1-2

 テーマ:
 長崎大学パンデミック総合研究センターの目指す
 もの (J-PEAKS事業)


[長崎大学 理事 西田 教行]

15:45~ 講演 1-3

 テーマ:
 メトロポリタンヘルスのセンチネルとしての下水
 サーベイランスの有用性

 流行性疾患・輸入感染症・
 新興感染症

薬剤耐性菌


 大阪健康安全基盤研究所
主幹研究員
左近 直美

 大阪健康安全基盤研究所
総括研究員
河原 隆二

休憩 (10分)

16:30~

OIRCIDの産学官連携の取り組み


 大阪公立大学
大阪国際感染症研究センター研究推進部門長
 / 工学研究科 教授

綿野 哲

16:50~ 講演 1-4

 テーマ:
 100日ワクチンミッションへの長崎大学の貢献
 (SCARDA事業)

 [長崎大学
感染症研究出島特区长 森田 公一]

17:25~ 講演 1-5

 テーマ:
 ワクチン接種を促すものとは?日本のミクロデータが示すリテラシー
 とリスクコミュニケーションの重要性—ウガンダ事例からの示唆—

 大阪公立大学
大阪国際感染症研究センター 研究員
 / 経済学研究科 教授

牛 冰

18:00~ 講演 1-6

 テーマ:
 パンデミック対策に資する海外研究拠点形成

 [長崎大学
感染症研究出島特区
国際臨床開発部門長 金子 聡]

18:35~ 閉会の挨拶


 [大阪公立大学 副学長
 / 研究推進機構長]

徳永 文稔

2日目 / Day Two

11月23日(日)9:00~

9:00~

OIRCIDの産学官連携の取り組み


 大阪公立大学
大阪国際感染症研究センター 研究員
 / 農学研究科 准教授

大塚 芳嵩

9:15~ 講演 2-1

 テーマ:
 薬剤耐性菌伝播における伴侶動物の重要性

 大阪公立大学
大阪国際感染症研究センター 研究員
 / 獣医学研究科 教授

安木 真世

9:50~ 講演 2-2

 テーマ:
 パンデミックにおける新薬開発
 ~エンシトレルビルを例として~

 [塩野義製薬株式会社
執行役員 / 医薬開発本部長]

上原 健城

10:25~ 講演 2-3

 テーマ:
 人獣共通感染症に対する対策

 北海道大学
総合イノベーション創発機構
 ワクチン研究開発拠点長

澤 洋文

休憩 (10分)

11:10~ 講演 2-4

 テーマ:
 大阪大学微生物病研究所の取り組み

 大阪大学 微生物病研究所 所長
 / 感染症総合教育研究拠点 (CIDER)
 感染症・生体防御研究部門 副部門長

飯田 哲也

11:45~ 講演 2-5

 テーマ:
 次のパンデミックに備えて:DNAウイルスはどうか?—ヘルペス
 ウイルスから読み解くDNAウイルスのパンデミックポテンシャル

 東京大学
医科学研究所 副所長
 / 国際高等研究所新世代感染症センター 副機構長

川口 寧

12:25~

パネルディスカッション

テーマ:

 科学から社会へ
 —次のパンデミックに備えた研究と実装の架け橋—

モデレーター:

大阪公立大学 掛屋 弘

 長崎大学
感染症研究出島特区 副特区长
 大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科 教授


北 潔

パネリスト:

大阪公立大学 山崎 伸二

長崎大学 金子 聡

大阪大学 飯田 哲也

東京大学 川口 寧

北海道大学 澤 洋文

塩野義製薬株式会社 上原 健城

 大阪健康安全基盤研究所
 / 危機管理監

演劇 重人

 国立健康危機管理研究機構
 国立感染症研究所
 / 細菌第一部長

明田 幸宏

12:50~

閉会の挨拶


 [大阪公立大学 副学長
 / 産学官民共創推進本部長]

重松 孝昌